

【3月号特集「半導体電力変換研究会特集号」予告】

ゲストエディタ 伊瀬 敏史 (大阪大学大学院工学研究科)

半導体電力変換技術は電気エネルギーを制御する基盤技術に発展してきました。産業機器はもとより、家電機器から電力システムの制御まで幅広く使用されています。電気学会産業応用部門では回路技術・制御技術・モータドライブ技術などが議論され、電力関係の半導体電力変換技術については電力・エネルギー (B) 部門でも議論され、パワーデバイス技術については電子・情報・システム (C) 部門で議論されています。そこで、半導体電力変換技術委員会では他部門・他学会との共催を積極的に行い、毎年6回～8回の半導体電力変換研究会を開催し、ここ数年毎年140～180件の発表が行われています。このような背景のもと、半導体電力変換技術に関する論文をできる限り集約して読者の目に触れやすくすると同時に、研究会で発表される論文を一件でも多く学会誌論文として価値あるものとするために、半導体電力変換技術委員会では「半導体電力変換研究会特集号」を企画しております。本特集号では、過去に半導体電力変換研究会で発表された論文をベースに研究会における質疑やコメント等の討議結果を踏まえて投稿され、査読を経た論文を特集論文としてまとめて掲載しております。特集号第1回の平成19年(2007年)3月号(D部門誌127巻第3号)では、7件の論文が特集論文として掲載されました。平成20年(2008年)3月号でも第2回目の半導体電力変換研究会特集号として特集論文が掲載されます。なお、この企画は継続して実施され、次回の特集号の投稿締切は平成20年(2008年)3月21日(金)です。投稿詳細は以下に記載されています。奮ってのご投稿をお待ちしております。

◆特集号の論文募集のお知らせ◆

「半導体電力変換研究会」特集

産業応用部門論文委員会
半導体電力変換技術委員会

論文誌D(産業応用部門誌)では平成21年(2009年)3月号に「半導体電力変換研究会特集」を企画しています。特集号では半導体電力変換研究会での発表論文を特集論文としてまとめて掲載いたします。過去に半導体電力変換研究会で発表された内容を、研究会における質疑やコメント等の討議結果を参考に、論文投稿の手引きに従った論文として完成させていただき、奮ってご投稿下さい。なお、査読の関係や応募件数多数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了解下さい。

記

投稿締切：平成20年3月21日(金)

投稿方法：<https://submit.iee.or.jp/D/cgi-bin/sstk-top.cgi>より電子投稿して下さい。

注意事項：投稿票への必要事項の記入に加えて、「D部門誌平成21年3月号半導体電力変換研究会特集号、研究会論文番号(SPC-〇〇-〇〇)」を必ず記して下さい。研究会での発表論文番号が無いと特集号論文として扱うことができませんので、ご注意ください。

問合せ先：竹下 隆晴 名古屋工業大学大学院工学研究科

TEL：052-735-5441, FAX：052-735-5342

E-mail：take@nitech.ac.jp